

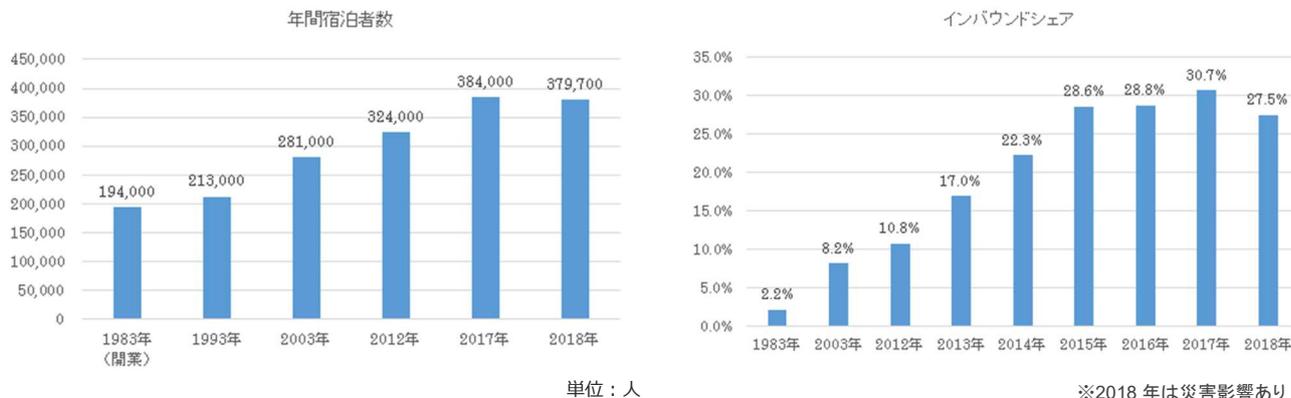
## 館内全面リニューアルの背景 ～エリア開発やホテル動向、利用層の変化に対応

現在、当ホテルが位置するJR大阪駅周辺では“うめきた2期区域まちづくり”や、関西国際空港とのアクセスが大きく改善する新駅開業など西日本最大とも言われる大規模なエリア開発が進められています。更に大阪では今後、大阪万博やワールドマスターズゲームズといった国際的なイベント開催を控えていることから、一層ホテルに対するニーズが高まるものと考えられます。

また、ホテル業界の動向も大きく変化して参りました。716室を有す当ホテルの年間稼働率は過去5年間で平均90%以上を維持していますが、宿泊主体型を中心にホテル開業ラッシュが続く大阪では、今後約1万6000室もの客室が増えるの見込まれています。

こうした動きに加え、ホテルをご利用になるお客様についても、レジャー利用層へのシフトが顕著となっています。1983年開業時、当ホテルはビジネス利用のお客様が中心で年間ご宿泊者は約19万人でしたが、インバウンド拡大を背景に、近年複数名で宿泊のレジャー層が増加し、現在その数は約半数を占めるまでとなっています。それに伴い、当ホテルの年間宿泊者数は、開業当初の約2倍となる約38万人にまで達しており、インバウンド・レジャー利用層への対応が必要と捉えて参りました。

### ※参考



当ホテルでは、こうした背景やホテルブームとも言われる状況の中、今後更に増加が予想されるインバウンドへの対応をより強化し、一層の競争力強化を図るため、館内の全面リニューアルに着手したものです。

また、関西の中心地・大阪駅上に位置するシティホテルとして宿泊機能はもちろん、飲食機能についても強化し、近年増加が顕著な宿泊特化型ホテルとは異なる魅力を向上することで、多様なお客様のニーズにお応えしていきたいと考えております。

## 館内全面リニューアルの狙い ～大阪の中心にあるシティホテルとして競争力を強化

約43億円を投資する今回の全面リニューアルは、2016年2月～2022年4月(予定)の期間、全体を3期に分けて実施いたします。このたび、リニューアルの第一期としてフロント及び和食レストランが完成し、11月1日(金)にオープンいたします。

### <館内全面リニューアル内容・時期>

工期	フロア	リニューアル内容	工事開始(予定)	完成(予定)
第1期	1階⇒ 19階	フロント・ロビーの移設・面積拡張	2019年2月～	2019年11月
	19階	和食レストラン(2店舗)全面リニューアル	2019年4月～	2019年11月
第2期	1階	喫茶スペースの拡張・一部リニューアル	2019年11月～	2020年2月
		エントランス・エレベーターホールのリニューアル		2020年4月
		新レストランオープン		2020年5月
第3期	21～26階	客室リニューアル	2016年2月～	2022年4月